

# 空 港 整 備 事 業 費

## — 空港滑走路端安全区域（RESA）整備事業 —

### 1 事業概要

滑走路端安全区域（RESA）は、飛行機がアンダーシュートやオーバーランした場合などに、人命の安全と機体の損傷を軽減させるため、滑走路の両端に設けられる区域である。

現在、山形空港及び庄内空港の滑走路端安全区域（RESA）は建設当時の基準である 40m以上を満足しているが、平成 29 年の基準改正により原則 90m以上となったことから、不足する分を延長し、航空機の離発着の安全を確保するものである。



### 2 事業内容



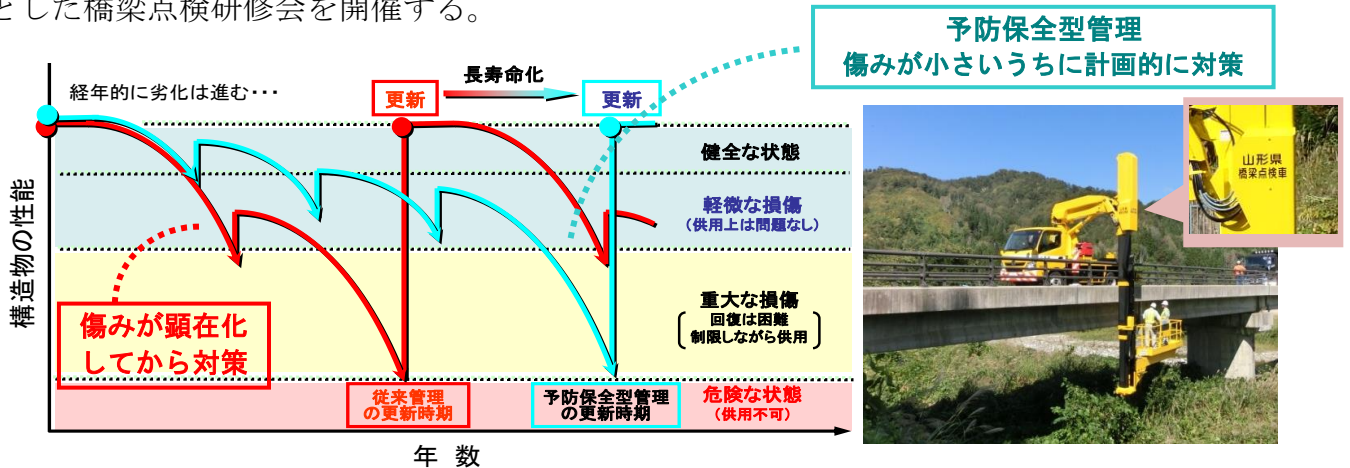
担当部署	県土整備部空港港湾課
空港担当	023-630-2629

# 道路施設長寿命化対策事業費

## 1 事業概要

県が管理する橋梁、舗装、トンネル等の道路施設について、「傷んでから治す」維持管理から「傷みが小さいうちから計画的に補修する」予防保全型の維持管理への移行を推進することで、県民生活の安全安心を確保しながら将来的な財政負担を抑制する。

また、大地震による落橋等の防止対策として、既設橋梁の耐震補強を計画的に実施する。さらに、県並びに市町村管理橋梁の長寿命化対策を促進するため、県、市町村職員を対象とした橋梁点検研修会を開催する。



## 2 事業内容

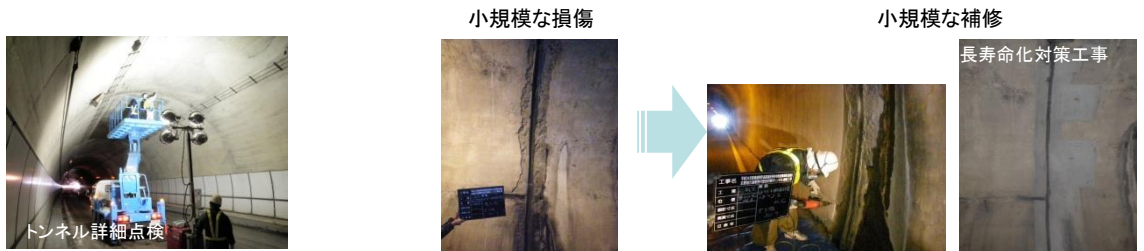
(1) 橋梁 ( 橋梁定期点検、補修計画策定、長寿命化対策工事、耐震補強工事 )



(2) 舗装 ( 長寿命化対策工事 )



(3) トンネル ( トンネル詳細点検、長寿命化対策工事 )



道路保全課	道路メンテナンス・市町村道担当	TEL : 023-630-2608
道路整備課	橋梁舗装担当	TEL : 023-630-2626

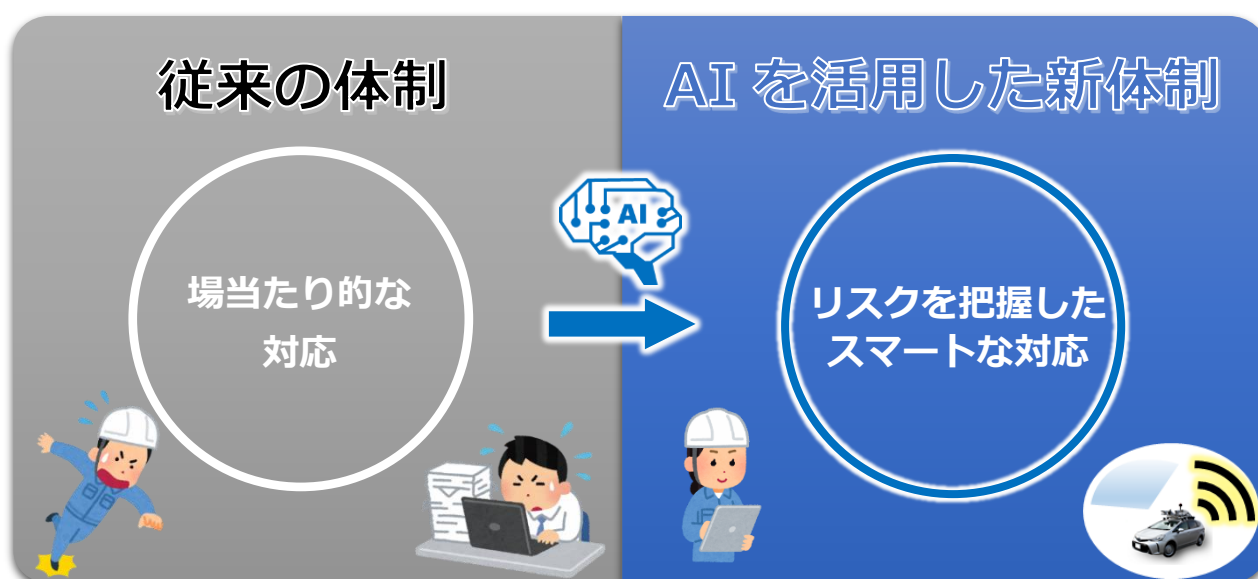
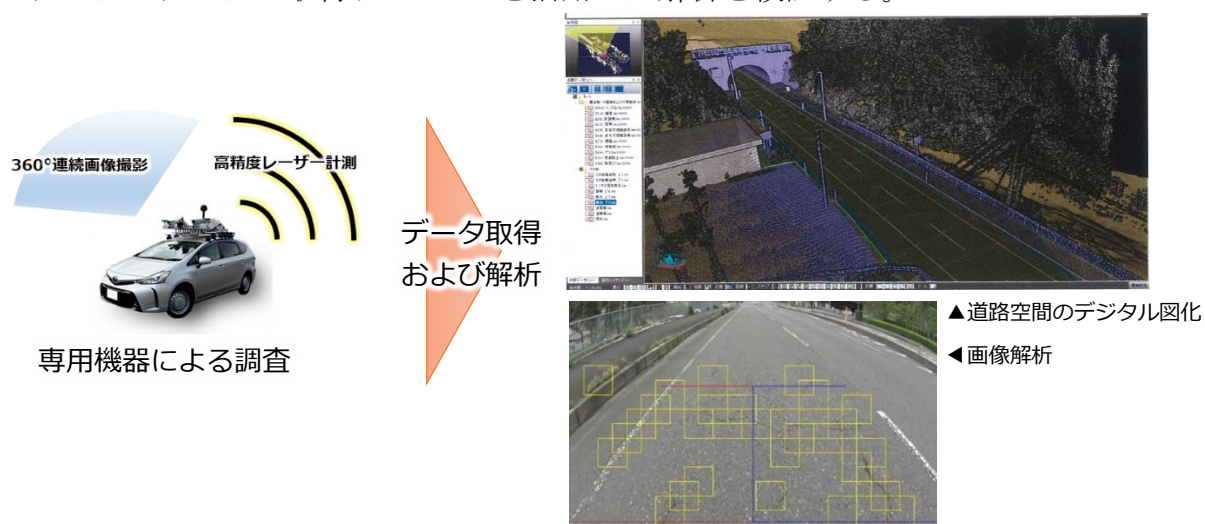
## 道路施設長寿命化対策事業費 ～AI を活用した道路維持管理体制の構築～

### 1 事業概要

路面を含む道路環境全体のデジタルデータ（3次元点群座標、360°連続カラー画像等）を取得すると共にそれらデータについてAIを活用しながら図化や画像解析することにより、危険箇所の抽出等を機械的に行えるか検証し、将来的には維持管理業務や管理費用の軽減に繋げていく。

### 2 事業内容

県管理道路約 3,100km のうち緊急輸送道路 1,272km について、3年サイクルでデジタルデータの取得およびAIを活用した解析を検証する。



道路保全課

道路メンテナンス・市町村道担当

TEL : 023-630-2608